

## 東区自治協議会提案事業検討部会の概要

## 【開催概要】

- 名称：平成 28 年度 第 5 回 東区自治協議会提案事業検討部会
- 日時：平成 28 年 11 月 17 日（木）午前 10 時～午前 11 時 45 分
- 場所：東区役所 会議室 A
- 出席者：後藤委員、早福委員、折笠委員、吉田委員、本望委員、西方委員  
（事務局）地域課、総務課

## 【審議内容】

- 1 平成 28 年度提案事業「東区まちづくり実践塾（活動編）」について  
11 月の各部会で協議した後期に実施する下記の事業の内容について、各部会から報告があり、意見交換しました。

- 第 1 部会 発災時の地域防災体制支援事業（別紙企画案のとおり）
- 第 2 部会 世代間交流イベントの開催
- 第 3 部会 「東区の公共交通に関する実態調査」の追加調査

## 【主な意見】

- ・地域防災体制支援事業について、災害時の連絡体制の組織図を作るだけでなく、実行性が伴う必要がある。一時避難場所から避難所、各避難所間、避難所から区役所への連絡体制の組織図ができて、それを活かした情報の伝達訓練ができれば非常によいことではないか。
- ・世代間交流イベントは、区だよりで広報し、高齢者施設にも別途声をかけて周知することにしたい。

- 2 平成 29 年度特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）について  
11 月の各部会で協議した担当事業の内容について、各部会から報告があり、意見交換しました。  
協議した結果を踏まえて、平成 29 年度提案事業の素案を作成し、12 月の各部会で予算額など詳細を詰めたうえで、提案事業検討部会を経て、12 月の全体会議に諮ることとしました。

## 【次回開催日】

- 日時：平成 28 年 12 月 15 日（木）午前 10 時から  
会場：東区役所 会議室 A

第1部会「発災時の地域防災体制支援事業」(企画案)

【目的】

地震などの災害時において、地域から区災害対策本部へ被災情報を伝達する体制を整備し、地域へのスムーズな支援や応援を行えるようにするため。

【概要】

モデルとなりうる地域コミュニティ協議会において、地域の被災状況等をコミ協の災害対策本部が集約し、区災害対策本部へ情報を伝達するための体制作りを支援する。

【実施方法】

①コミ協災害対策本部(指定避難所)の組織体制ができている地域コミュニティ協議会において、ワークショップを開催する。

- 地域の情報収集方法の検討
- 情報連絡網の構築
  - ※東山の下地区コミュニティ協議会、南中野山小学校区コミュニティ協議会を予定
  - ※ワークショップの進行は(社)中越防災安全推進機構に委託
  - ※一時避難場所等からの連絡方法として、簡易無線を10基購入(約60万円)

②災害を想定した情報伝達訓練の実施

- 一時避難場所等の連絡担当者コミ協災害対策本部(指定避難所)間の情報伝達訓練
  - 地域の被災情報をコミ協災害対策本部(指定避難所)へ集約
- コミ協災害対策本部(指定避難所)と区災害対策本部間の情報伝達訓練

③課題を整理し、地域防災体制構築のモデル事業として報告書にまとめる。

\*\*\*\*\*

